

公益社団法人私立大学情報教育協会
平成29年度第3回大学職員情報化研究講習会運営委員会 議事内容

- I. 日 時：平成30年3月22日(木) 14:00 から 16:00
II. 場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）7F 白根
III. 参加者：木村委員長、遠藤副委員長、深谷委員、鈴木委員、山田委員、毛利委員、齋藤委員、田中委員、中原委員、畑田委員、牛島委員
事務局：井端事務局長、野本（記）

IV. 検討事項

1. ICT活用コースの開催結果について

12月2日に同志社大学で開催したICT活用コースの開催報告がされた。参加者は82名であった。アンケートから内容、場所、時間配分などの意見を通じて概ね良好の結果であった。

- ・ 関西地域での開催場所、半日設定の開催時間等は継続しても良いのではないかな。
- ・ フリーでの施設見学が良かったのではないかな（4割程度の実績）。
- ・ 分科会は、カテゴリ分けができており参加がしやすかったか、またテーマが良かったのではないかな。
- ・ 先進的な学修支援などの取り組みの紹介も検討してはどうかなどの意見があった。

2. 来年度の基礎講習コースの開催について

(1) 今年度の結果からの意見

- ・ アンケートから、フリーディスカッション、発表フォーマット、グループ分け、開催時期などの意見があった。
- ・ グループ討議は、テーマを設けてディスカッションさせてはどうか。
- ・ 発表の際、聞く側に評価シートを付けてグループに返却する運用にしてはどうか。
- ・ 年長者がリードしてしまう問題があるが、グループで混在させることとイントロダクションで皆が発言できる環境づくりを再度指導することにした。
- ・ 発表フォーマットは正しく伝えられれば自由度を与えても良いのではないかな。
- ・ 課題が見つけられるような研修であれば良いと思う。プロセスを重視すること考えてはどうか（発表等が重複することは良いとする）。
- ・ 新人研修としては、コンピュータやデータの仕組みやインターネットやデータの活用などの基礎的な理解を考えてはどうか。
- ・ リテラシ、個人情報、契約関連など身近な事柄で便利になることややってはいけないこと の理解を考えてはどうか。
- ・ 今年度の結果を踏まえ以上のような意見があった。また、今年度から基礎講習コースのリーダーを変更することが確認された。

(2) 来年度の基礎講習コースについて

- ・ 日程は、7月下旬は教務関係の業務が忙しくなることもあり、今年度は7月4～6日で浜名湖にて開催することにした。そのため、開催要項を4月末までに発送する目標とした。
- ・ 情報提供では、ICTに関連するポイント、ICT利活用、パソコン等ハード・ソフト・ネッ

トの仕組み、情報セキュリティ、リスクマネジメント、情報（データ）の分析・伝え方、職員として ICT と通じた大学改革へのサポート方法、教育改革の取り組みなどの意見があった。

- ICT について、特別なものではないと考えさせること、自分の仕事と ICT の関わりなど業務改革と ICT 活用の重要性を理解の促進をはかってはどうか。
- 例えば、データ活用の手順や方法、質保証に向けたツールの活用、情報セキュリティなどを取り上げてはどうか。AI や企業のデータ活用の参考になるのではないか。
- 開催要項、プログラムについては、討議のステップを大まかな表記としてはどうか、また、評価項目の数を減らすことや簡素化してはどうか。
- 運営として、2 日目に夕食前にホールで集合形式が実施できるか会場の検討をすることにした。

V. 今後のスケジュール

- 次回は、4 月 23 日（月）に委員会を開催し、それまでにメールで情報提供や運営などの意見をまとめ開催要項を作成することにした。